

Ⅸ. 障害者差別解消法について（問 25～問 26）

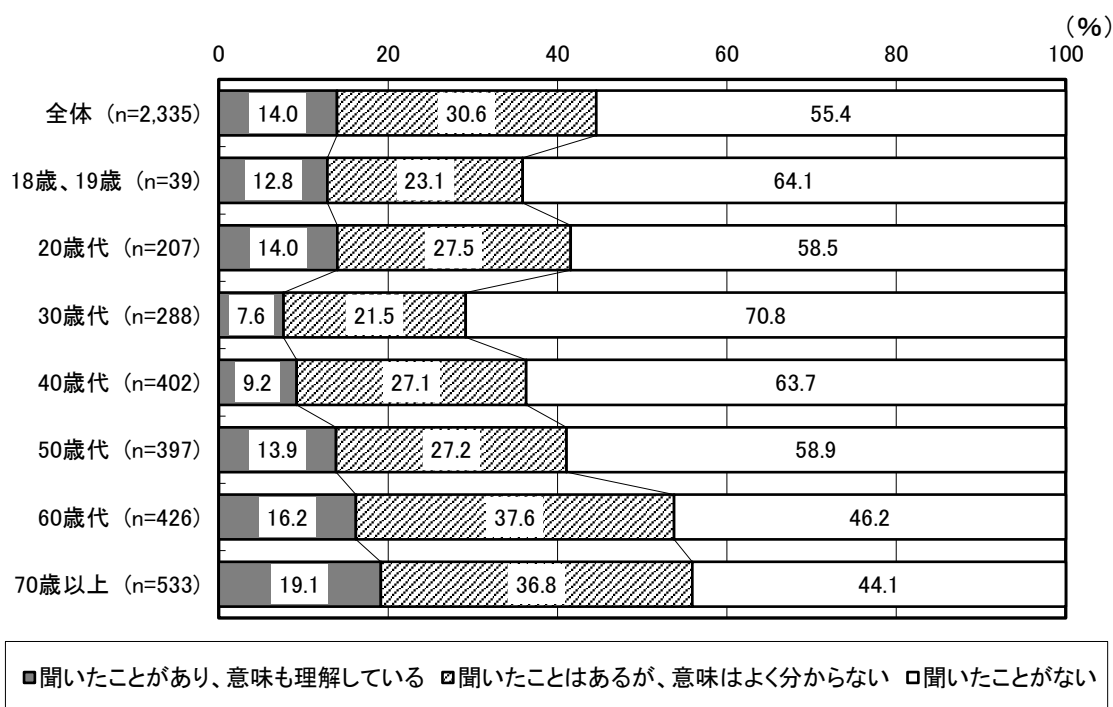
【問 25】平成 28 年 4 月に「障害者差別解消法」が施行され、2 年が経過しましたが、障害者差別解消法について、聞いたことがありますか。（n=2,335）

（1）全体的傾向

「聞いたことがない」と回答した人の割合が約 55%で、「聞いたことがあり、意味も理解している」と「聞いたことはあるが、意味はよく分からない」を合わせた「聞いたことがある」人の割合が約 45%となっている。

（2）年代別にみた特性

60 歳代以上で、「聞いたことがあり、意味も理解している」と「聞いたことはあるが、意味はよく分からない」を合わせた「聞いたことがある」と回答した人の割合が約 54%～56%となっており、他の年代に比べ高くなっている。



【問 26】あなたは、障害者差別解消法の周知をはじめとして、障害者への理解を深め、差別や偏見などをなくすためにはどうすれば良いと思いますか。

(複数回答：n=2, 254)

(1) 全体的傾向

「小中学校での授業や体験学習などによる福祉教育」と回答した人の割合が約 66%と最も高く、次いで「広報とよはし、市や障害者団体ホームページなどを活用した情報提供」(約 44%)、「障害を理解し、障害のある人とない人の交流を深めるイベントなどの事業の推進」(約 39%)と続いている。

(2) 年代別にみた特性

18 歳、19 歳～60 歳代で、「小中学校での授業や体験学習などによる福祉教育」と回答した人の割合が約 66%～80%と最も高くなっている。

一方、70 歳以上では、「広報とよはし、市や障害者団体ホームページなどを活用した情報提供」と回答した人の割合が 55%と最も高くなっている。

